

“笑い”と“感動”で届ける心に響くメッセージ

ゴルゴ 松本 講演会

演題 「命の授業～夢や命を大切にすることの意味とは～」

ボランティアとして訪れた少年院の子ども達は、“普通の子どもだった”接する大人の重大さを感じたゴルゴは子ども達に“命の授業”を始める。

「夢は必ず叶う。だけど時間がかかるんだ。叶わない人は、辛いとか不幸だとか弱音を吐く。

でも何かを成し遂げる人は、だんだん弱音を吐かなくなってくる。

「吐」の字からマイナスを消すと「叶」という字になる。

ネガティブな発言を止めて、諦めなければ、必ず夢は叶うよ」と説く。

この漢字を使った“夢”や“命”を大切にすることの意味を伝える講演会は、とても解りやすく、常に大盛況！！



～ゴルゴ 松本 プロフィール～

1967年、埼玉県生まれ。埼玉県立熊谷商業高校在学中は、野球に励み、第57回選抜高校野球大会に出場する経験を持つ。

1994年、アパートの隣に住んでいたレッド吉田とお笑いコンビ「TIM」を結成。
“命”“炎”などの人文字ギャグで、人気を博す。

2011年～少年院でボランティア講演の活動をスタート。
漢字の意味や歴史にも触れながら、「命」「言葉」「人生」「日本人」などをテーマに、魂のこもった熱い授業を笑いを交えつつ展開。

その活動がTBS「金スマ」「ノンストップ」、日本テレビ「スッキリ」、その他新聞・雑誌等で取り上げられ大きな反響を生む。

また放された番組は、Yahooの急上昇ワードにトレンドに入り、Youtubeでは、500万を超える再生回数を記録するなどネットでも話題に。

2014年、3月より、埼玉県深谷市親善大使に就任。

12月、少年院での講和活動に対して、法務省東京矯正管区から表彰される。

2018年～犯罪や非行をした少年たちの更生を応援する法務省矯正支援官を務める。

『「命」の相談室：僕が10年間少年院に通って考えたこと』『ゴルゴ松本 あっ「命」の漢字ドリル』『あっ!命の授業』『ゴル語録 命を磨くための50の言葉』、など著書も多数。

現在 芸能活動の傍ら、少年院や学校等で命の授業活動を続けている。

※一行人数2名 90分講演